

東京農工大学農学部との連携 都市園芸科2年生が受講

9月6日（月）及び13日（月）に都市園芸科2年生が、東京農工大学府中キャンパスで、東京農工大学 鈴木 栄 先生から「植物バイオテクノロジー」の授業として、「細胞融合、遺伝子組換え」に関する講義を受けました。また、プロトプラストの光学顕微鏡での観察、電気泳動後のDNAの観察、アントシアンの遺伝子を導入したタバコ（遺伝子組換えタバコ）の観察等を行いました。

「植物バイオテクノロジー」の授業は2年生に進級して初めて学ぶ科目です。今回の授業で学んだことを次回以降の授業に生かしていくことを期待しています。

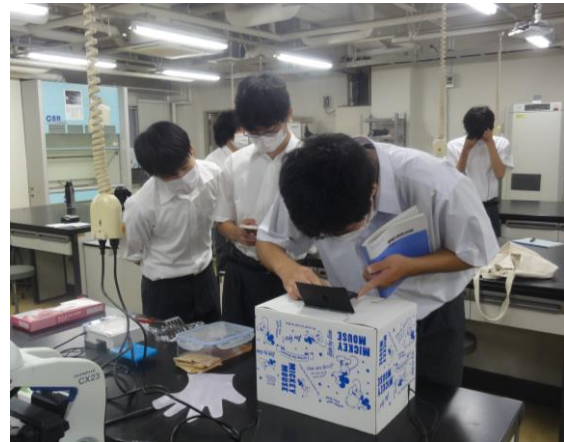
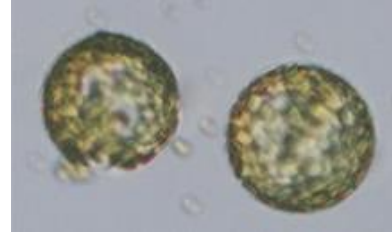


鈴木 栄 先生の講義



光学顕微鏡でプロトプラストの観察

プロトプラストの光学顕微鏡での観察ではプロトプラストが次の写真のように見えます。



電気泳動後のDNAの観察



遺伝子組換えタバコ（右）

－ 用語の説明 －

【細胞融合】異なった細胞どうしを融合させること。【遺伝子組換え】目的の遺伝子を対象とする細胞に導入すること。【プロトプラスト】植物細胞から細胞壁を取り除いた細胞。【アントシアニン】花や葉、果実などに含まれる赤・青・暗紫色系の色素。